

オリエンテーリング (OL)・自然観察

ネイチャーレクリエーション

【森の色さがし】

村内を歩きながら自然にある色を探し、自然への興味、関心、発見する喜びを引き出します。
施設全体を理解し、自然に親しむ活動としてご活用ください。

対象	幼児以上（個人単位でも班単位でも実施可能）
時間のめやす	1時間程度
持ちもの	記録カード（必要に応じて、別紙・必要枚数のコピーをご用意ください） 筆記用具・バインダー・集めたものを入れる袋（必要に応じて） その他、帽子・雨具・水筒など野外活動に必要なもの
貸出物	森の色さがしカード
進め方	<p><事前の準備></p> <ul style="list-style-type: none">歩くコースの下見をしてください。（雨後の足もとの状況などを確認） <p><スタート時の注意></p> <ul style="list-style-type: none">急ぐ必要はないので、ゆっくりと自然にふれあいましょう。自然の中に残していいのは、足跡だけです。（ゴミを捨てないで）自然観察路の奥には高取山への登山道があるため、それ以上先には進まないように注意してください。（※登山道の入り口付近に指導者の方を配置してください） <p><課題について></p> <ul style="list-style-type: none">森の色さがしカードの穴から自然にあるものを見て、同じ色を見つけましょう。見つけた色のいくつかについて、「どのあたりで」「どんなものを」見つけたのかを聞いてみましょう。記録をつける場合は、記録カードに記入していきましょう。見つけた色は、<u>落ちているもの</u>であれば、拾って集めてもよいです。

※ 5月～11月ころの雨中雨後は、村内の草むら、茂み、原っぱにヤマビルが発生することがあります。対策については別資料「ヤマビルの被害を防ぐために」をご参照ください。

フィールドマナー ～自然を大切に～

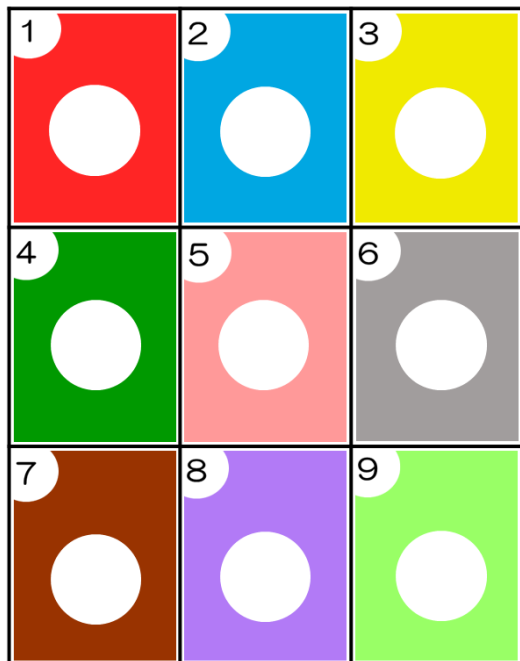
- ◆ 村内での植物や昆虫の採集は禁止です。
- ◆ 観察をする時、枝を強く引っばったり、葉をちぎったりしないでください。



このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供する内容の改変、WEB等への転載を禁じます。

森の色さがしカードの使い方

森の色さがし



■ルール

- 探すものは、自然物に限ります。
- 探す範囲や時間を事前に決めましょう。
- 村内を歩いて、同じ色を見つけましょう。
探す時には、色に空いた穴から対象のものを見る、実際に穴に入れてみるなどしてみてください。
- 見つけたものは、落ちているもの限り、集めてもよいです。ただし、最後には元あった場所に戻しましょう。
- 見つけた色の記録をとる場合は、「きろくカード」に記入してください。
- ふりかえりでは、発見したものを発表しましょう。また、班で協力してできたか、自分や他の人の行動をふりかえりましょう。
- 指導者は、自然の中には美しい色、人が創り出せない色があることを導入やふりかえりでふれましょう。

©神奈川県立愛川ふれあいの村 (2024年4月改訂)

きろくカード

なまえ _____

*みつけたものをきろくしましょう。

1 _____

2 _____

3 _____

4 _____

5 _____

6 _____

7 _____

8 _____

9 _____